



いま一度
ご確認を!

透湿・防水シートの **危ない** 施工方法

～通気層構法の落とし穴～

**誤った施工方法は
漏水事故と大きな損害を
招きます**

タイベック®ハウスラップの登場により、今や通気層構法と透湿・防水シートの組み合わせは住宅建設におけるメジャーな施工方法になりましたが、昨今、右図のような誤った通気層構法によって漏水事故が数件発生しています。

右図は一見、通気層構法のように見えますが、通し柱部分においては外装直張りになっています。この現場で使用されたタイベック®の類似製品は外装材から直接伝わる熱により激しく劣化したものと思われ、通し柱は腐食しています。

熱劣化対策が十分に施されたタイベック®製品であっても影響を受ける危険な施工方法です。コストダウンを目的にこのような誤った施工を行うと、後々大きな損害を招いてしまうこともありますので、改めてご注意ください。

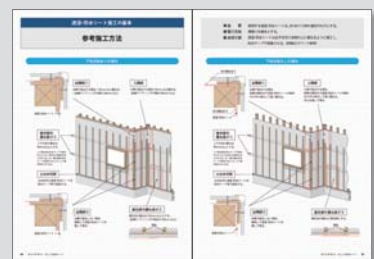
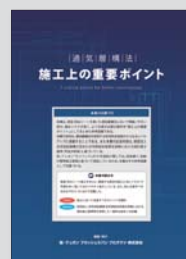
⚠ 透湿防水シートの上に外装材直張りはNGです。
高温になった外装材の熱が直接シートへ伝わり劣化を促進させてしまいます。

上記施工方法により漏水事故が発生した現場写真
(フィルム系透湿・防水シート／築10年以内)

透湿・防水シートの正しい施工方法を紹介する「**通気層構法 施工上の重要ポイント**」がインターネットからダウンロードできます!

透湿・防水シートを用いた通気層構法において間違いやすい部分や、漏水リスクが高く、より注意が必要な箇所と正しい施工例を紹介した資料です。(A4版/16頁)

ダウンロードはこちらから
<http://tyvek.co.jp/construction/reference/>





蒲原 章 氏
 (かもはら あきら・1962年生・高知県出身)
 ・株式会社建築研究所“築”代表取締役
 ・一級建築士

Special Interview



ビフォーアフターの「匠」が語る 番組を通して感じた 「家づくりに大切なこと」

昨年、人気番組「大改造!!劇的ビフォーアフター」に登場し、**「素材使いの風雲児」**との異名を持つ建築家・蒲原章氏。激しい雨と強い日差しが降りそそぐ南国・高知で、地域に根差した家づくりに取り組んできた匠流のこだわりとは？2度目の出演となる来年放送予定の番組撮影現場を突撃訪問し、お話を伺いました。

一 現場を拝見し、匠ならではの数々のアイデアに驚きました

ビフォーアフターへの出演は2度目ですが、毎回難しい条件の物件なので大変です。でも勉強になる部分も多く、新しい挑戦にもつながりますから、面白さも感じています。例えば、ご存知の方も多いと思いますが、番組では、建物価値がほとんど無く、多くの場合、建て替えるような物件であっても、お施主様の愛着や思い出など、お金に替えられない価値を大切に、何とか既存のものを活かす方向で考えます。番組に参加することで、住まいにはお施主様の沢山の思いが詰まっていて、作り手はそこを理解することが大切なのだと、あらためて実感させられます。

一 通常のお仕事でもリノベーションが多いのですか？

番組の影響もあって徐々に依頼も増えてきていますが、メインは在来工法による木造新築戸建です。自然に恵まれた高知らしい、人と自然の調和を意識した建築を心がけています。また、当然ながら家は時間とともに

傷みが出てきます。本当の真価が問われるのは、完成時よりずっと先です。ですから私どもが目指すのは「10年後に評価される家づくり」なんです。

一 10年後に良い評価を得るために大事にされている点は何でしょう？

高知では「雨が下から降ってくる」というほど、台風が多く、強く叩きつけるように雨が降ります。壁面に取り付ける高知特有の水切り瓦というものもあり、雨仕舞については特別意識の高い地域です。また南国ですので、夏の日差しも強烈です。しかし最近の住宅は、軒の出が少ない箱のようなデザインが多く、雨仕舞や日差しの遮蔽が難しくなっています。ですから表からは見えないところですが、防水性と透湿性、そして遮熱性を高めるための資材選びには特に気を配っています。今回の施工パートナーであるフクヤ建設さんとともに採用しているのが、デュポンの**タイベック® シルバー**です。デュポン製品の良さは、納得

できる効果検証データが揃っているところですね。実績豊富なトップブランドでもあるので、お施主様にも安心して紹介できます。また、番組の話でも触れましたが、常にお施主様との対話を大切にしています。家づくりとは幾千通りもの組み合わせの中から、お施主様の納得がいく唯一の家を見出すことだと考えていますので、時間の許す限りじっくりと話し込みます。このように、見えない部分での家を長持ちさせる工夫と、お施主様が本当に実現したいことを汲み取る努力を怠らないことが、10年後の良い評価につながるのだと考えています。



このインタビュー記事は、**タイベック® ユーザー サポートクラブ**サイトでもご覧いただけます。

<https://www.tyvek.co.jp/construction/user/>

編集後記

タイベック®ユーザー サポートクラブのみなさま、こんにちは。旭・デュポンの市川です。ニュースレター第5号いかがでしたか。今回は地方取材&テレビ

収録という、貴重な体験ができました。現場では、放送で製品が取り上げられるかわからないのに、何故かいつもより緊張しました(笑)。今後も、このような地方の設計士様、ビルダー様への取材を積極

的に行っていきたくてお思いますので、ぜひご協力お願いします。また、サポートクラブの運営内容についても、ご意見やご希望をどしどしお寄せください。心よりお待ちしております。

*この「CLUB NEWS LETTER」に関するご意見、ご要望があれば、ぜひこちらへお寄せください：takashi.ichikawa@jpn.dupont.com